

I. 概況

平成24年3月の調査業種の売上高等について、前年同月比でみると、

①対事業所サービス業では、15業種が増加、2業種が減少。

<増加した業種>

- ・広告業（同17.2%、4か月連続）
- ・クレジットカード業（同16.0%、4か月連続）
- ・インターネット附随サービス業（同14.7%、30か月連続）等

<減少した業種>

- ・エンジニアリング業（同▲3.5%、2か月連続）
- ・自動車賃貸業（同▲0.5%、33か月連続）

②対個人サービス業では、13業種すべてが増加。

趣味・娯楽関連業種については、7業種すべてが増加。

<増加した業種>

- ・遊園地・テーマパーク（同114.1%、9か月連続）等

<減少した業種>

- ・なし

教養・生活関連業種については、6業種すべてが増加。

<増加した業種>

- ・外国語会話教室（同26.0%、3か月ぶり）等

<減少した業種>

- ・なし

II. 個別業種の動向

【対事業所サービス業】

表 1 調査業種（対事業所サービス業）の売上高等推移

業種	項目・月	金額 (百万円)	前年同月比増減率(%)		
			平成24年3月	1月	2月
物品賃貸(リース)業		460,118	▲6.0	3.4	5.4
物品賃貸(レンタル)業		143,325	6.9	10.2	11.8
情報サービス業		1,577,595	▲1.5	1.6	2.8
広告業		635,733	1.5	0.8	17.2
クレジットカード業		3,041,896	6.0	7.2	16.0
エンジニアリング業		1,200,632	2.8	▲33.3	▲3.5
インターネット附随サービス業		98,544	11.2	11.8	14.7
映像情報制作・配給業		57,230	▲4.6	▲3.6	5.6
音楽ソフト制作業		16,332	5.6	2.0	9.5
新聞業		141,959	▲1.7	▲1.7	4.4
出版業		97,820	▲3.8	▲5.6	0.5
ポストプロダクション業		6,622	▲2.9	3.8	3.0
デザイン業		6,215	▲1.5	▲3.1	1.1
機械設計業		7,710	4.6	5.4	9.1
環境計量証明業		9,031	0.0	3.0	6.0
自動車賃貸業		125,720	▲2.3	▲1.7	▲0.5
機械等修理業		98,823	▲2.0	1.6	7.3

注：物品賃貸（リース）業は契約高、クレジットカード業は取扱高、エンジニアリング業は受注高、その他の業種は売上高である。

1-1. 物品賃貸（リース）業

3月の契約高（検収ベース）は、前年同月比5.4%と2か月連続の増加。

納入物件の購入額は同3.9%の増加。物件別にみると、主力の「情報関連機器」は同14.2%の増加、「輸送用機器」は同142.1%の増加、「医療用機器」は同17.1%の増加、「産業機械」は同2.3%の増加、「工作機械」は同5.2%の増加、「事務用機器」は同1.1%の増加。一方、「商業用及びサービス業用機械・設備」は同▲27.0%の減少、「その他」は同▲6.8%の減少。

1-2. 物品賃貸（レンタル）業

3月の売上高は、前年同月比11.8%と12か月連続の増加。

物件別にみると、主力の「土木・建設機械」は同15.0%の増加、「その他」は同25.0%の増加、「事務用機器」は同3.0%の増加、「音楽・映像記録物」は同1.0%の増加。一方、「情報関連機器」は同▲5.2%の減少。

2. 情報サービス業

3月の売上高は、前年同月比2.8%と2か月連続の増加。

業務種類別にみると、主力の「受注ソフトウェア」は同3.7%の増加、内訳の「システムインテグレーション」は同4.1%の増加、「システム等管理運営受託」は同3.5%の増加、「その他」は同0.3%の増加、「データベースサービス」は同0.1%の増加。一方、「ソフトウェアプロダクト」は同▲2.2%の減少、内訳の「ゲームソフト」は同▲16.1%の減少、「計算事務等情報処理」は同▲0.9%の減少、「各種調査」は同▲0.8%の減少。

3. 広告業

3月の売上高は、前年同月比17.2%と4か月連続の増加。

媒体別にみると、4媒体広告は同13.0%の増加。内訳をみると、「テレビ」は同8.8%の増加、「新聞」は同32.8%の増加、「雑誌」は同6.5%の増加、「ラジオ」は同3.7%の増加。

4媒体広告以外では、「その他」は同25.0%の増加、「折込み・ダイレクトメール」は同26.0%の増加、「インターネット広告」は同17.9%の増加、「SP・PR・催事企画」は同7.5%の増加、「交通広告」は同33.2%の増加、「海外広告」は同38.2%の増加。一方、「屋外広告」は同▲5.8%の減少。

4. クレジットカード業

3月の取扱高は、前年同月比16.0%と4か月連続の増加。

業務種類別にみると、「販売信用業務」は同17.0%と11か月連続の増加。内訳をみると、「その他」は同21.5%の増加、「百貨店、総合スーパー」は同15.8%の増加、「その他の小売店」は同11.0%の増加、「国外」は同21.6%の増加、「旅館・ホテル」は同23.0%の増加、「飲食店」は同10.4%の増加、「病院・診療所」は同24.3%の増加。

また、「消費者金融業務」は同▲0.3%の減少。

5. エンジニアリング業

3月の受注高は、前年同月比▲3.5%と2か月連続の減少。

内訳をみると、「国内」は同3.9%の増加、一方「国外」は同▲17.0%の減少。

プラント・施設別受注高をみると、「その他」は同▲32.5%の減少、「都市・地域開発システム」は同▲67.6%の減少、「鉄鋼構造物」は同▲80.8%の減少、「製鉄プラント」は同▲45.9%の減少、「その他産業プラント」は同▲12.8%の減少。一方、「電力プラントシステム」は同16.0%の増加、「環境衛生システム」は同67.4%の増加、「化学プラントシステム」は同19.4%の増加、「通信プラントシステム」は同7.1%の増加、「貯蔵・輸送システム」は同5.0%の増加。

6. インターネット附随サービス業

3月の売上高は、前年同月比14.7%と30か月連続の増加。

業務種類別にみると、「コンテンツ配信業務」は同36.0%の増加、「サイト運営業務」は同6.7%の増加、「その他」は同4.6%の増加、「サーバーハウジング・ホスティング業務」は同7.5%の増加、「課金・決済代行業務」は同19.4%の増加、「ASP業務」は同0.3%の増加。一方、「セキュリティサービス業務」は同▲7.2%の減少。

7. 映像情報制作・配給業

3月の売上高は、前年同月比5.6%と3か月ぶりの増加。

業務種類別にみると、「テレビ番組制作・配給業務」は同10.5%の増加、「映画制作・配給業務」は同8.7%の増加。一方、「ビデオ(DVD)制作・発売業務」は同▲1.9%の減少。

また、売上高のうち「アニメーション作品の売上高」は同8.3%の増加。

8. 音楽ソフト制作業

3月の売上高は、前年同月比9.5%と4か月連続の増加。

業務種類別にみると、「レコード販売収入」は同17.1%の増加、「著作隣接権収入」は同23.7%の増加、「その他」は同0.8%の増加。一方、「著作権使用料収入」は同▲6.8%の減少。

また、売上高のうち「音楽配信売上高」は同▲8.5%の減少。

9. 新聞業

3月の売上高は、前年同月比4.4%と調査開始以来の増加。

業務種類別にみると、「広告料収入」は同17.6%の増加。一方、「新聞販売収入」は同▲1.3%の減少、「その他」は同▲1.8%の減少。

10. 出版業

3月の売上高は、前年同月比0.5%と6か月ぶりの増加。

業務種類別にみると、「広告料収入」は同4.3%の増加、「その他」は同1.9%の増加。一方、「雑誌販売収入」は同▲0.6%の減少。「書籍販売収入」は同0.0%の横ばい。

11. ポストプロダクション業

3月の売上高は、前年同月比3.0%と2か月連続の増加。

12. デザイン業

3月の売上高は、前年同月比1.1%と5か月ぶりの増加。

業務種類別にみると、「グラフィック」は同4.4%の増加、「インテリア」は同56.4%の増加。一方、「マルチメディア」は同▲18.3%の減少、「その他」は同▲2.4%の減少、「インダストリアル」は同▲5.4%の減少。

13. 機械設計業

3月の売上高は、前年同月比9.1%と24か月連続の増加。

業務種類別にみると、「計画設計」は同12.2%の増加、「詳細設計」は同6.0%の増加、「その他」は同8.4%の増加、「基本設計」は同3.5%の増加。

14. 環境計量証明業

3月の売上高は、前年同月比6.0%と2か月連続の増加。

業務種類別にみると、「その他」は同13.8%の増加、「土壌」は同13.2%の増加、「大気」は同3.3%の増加。一方、「水質」は同▲2.0%の減少、「騒音」は同▲6.2%の減少。

15. 自動車賃貸業

3月の売上高は、前年同月比▲0.5%と33か月連続の減少。

「レンタル売上高」合計は同7.1%の増加。

法人向け・個人向け別にみると、「法人向け」は同6.5%の増加、「個人向け」は同8.5%の増加。

また、「レンタル契約台数」合計は同10.7%の増加。

法人向け・個人向け別にみると、「法人向け」は同10.8%の増加、「個人向け」は同10.5%の増加。

「リース売上高」は同▲1.8%の減少。

「リース契約高」は同30.1%の増加、「リース契約台数」は同14.9%の増加。

16. 機械等修理業

3月の売上高は、前年同月比7.3%と2か月連続の増加。

業務種類別にみると、「機械修理業務」は同5.7%の増加。そのうち、「一般機械」は同6.2%の増加。内訳をみると、「一般産業用機械・設備」は同18.8%の増加、「事務用・サービス用・民生用機械」は同8.9%の増加、「特殊産業用機械・設備」は同16.9%の増加、「その他」は同3.0%の増加、「内燃機関」は同6.1%の増加。

「建設機械・鉱山機械整備」は同11.3%の増加。

また、「電気機械器具修理業務」は同3.2%の増加。内訳をみると、「民生用電気機械器具」は同34.2%の増加、「電気計測器・工業計器」は同13.7%の増加、「産業用電気機械器具」は同11.7%の増加、「電子応用装置」は同1.3%の増加。一方、「その他電気機械器具」は同▲2.3%の減少、「通信機械器具（電話機、放送用設備等）」は同▲7.7%の減少。

【対個人サービス業】

表 2 調査業種（対個人サービス業）の売上高推移

業 種	項目・月	前年同月比増減率（％）		
	金額（百万円）	1月	2月	3月
	平成24年3月			
映 画 館	14,433	▲ 5.1	▲13.5	16.0
劇場・興行場、興行団	10,331	4.9	16.9	52.6
ゴ ル フ 場	6,036	1.6	▲ 6.2	24.1
ゴ ル フ 練 習 場	2,647	▲ 3.6	▲ 7.0	17.7
ボ ウ リ ン グ 場	3,231	▲ 2.0	0.0	0.1
遊園地・テーマパーク	49,175	9.0	0.3	114.1
パ チ ン コ ホ ール	104,582	4.7	4.2	20.6
葬 儀 業	52,308	▲ 1.0	9.9	4.6
結 婚 式 場 業	16,725	▲20.0	0.1	22.0
外 国 語 会 話 教 室	6,724	▲11.8	▲ 5.9	26.0
カルチャーセンター	3,155	▲ 4.2	0.0	11.5
フィットネスクラブ	24,979	▲ 0.3	0.3	5.0
学 習 塾	31,981	2.7	1.7	8.0

《趣味・娯楽関連》

17. 映画館

3月の売上高は、前年同月比16.0％と9か月ぶりの増加。

入場者数は、「洋画」は同33.3％の増加、「邦画」は同21.0％の増加、「アニメーション」は同▲12.1％の減少、「入場者数合計」は同17.1％の増加。「スクリーン数」は同▲1.6％の減少、「座席数」は同▲1.1％の減少。

なお、一スクリーン当たりの売上高及び入場者数は、売上高は同17.9％の増加、入場者数は同18.9％の増加。

18. 劇場・興行場、興行団

3月の売上高は、前年同月比52.6％と6か月連続の増加。

内訳をみると、「演劇」は同34.2％の増加、「スポーツ」は同521.0％の増加、「音楽」は同49.5％の増加、「イベント」は同16.2％の増加、「演芸」は同6.4％の増加、「劇場・興行場」合計は同49.6％の増加。「興行団（音楽）」は同66.2％の増加。

入場者数は、「劇場・興行場」は同33.8％の増加、「興行団（音楽）」は同73.1％の増加、入場者数合計は同44.3％の増加。

なお、一人当たりの入場料収入は、同▲3.4％の減少。

19. ゴルフ場

3月の売上高は、前年同月比24.1%と2か月ぶりの増加。

内訳をみると、「利用料金収入」は「平日」が同16.6%の増加、「土・日・祝日」が同32.5%の増加、合計では同24.3%の増加、「食堂・売店売上高」は同30.4%の増加、「キャディフィ」は同17.2%の増加。

利用者数は、「会員計」は同7.0%の増加、「非会員計」は同22.4%の増加、合計では同17.1%の増加。

なお、利用者一人当たりの売上高は、同5.9%の増加。

20. ゴルフ練習場

3月の売上高は、前年同月比17.7%と8か月ぶりの増加。

「利用者数」は、「土・日・祝日利用者数」は同21.4%の増加、全体では同16.2%の増加。

なお、利用者一人当たりの売上高は、同1.3%の増加。

21. ボウリング場

3月の売上高は、前年同月比0.1%と7か月ぶりの増加。

内訳をみると、「利用料金収入」は同0.9%の増加、「食堂・売店売上高」は同1.4%の増加。一方、「付帯施設利用料金収入」は同▲4.5%の減少。

なお、利用者一人当たりの利用料金は、同0.5%の増加。

22. 遊園地・テーマパーク

3月の売上高は、前年同月比114.1%と9か月連続の増加。

内訳をみると、「食堂・売店売上高」は同137.0%の増加、「入場料金・施設利用料金収入」は同95.7%の増加。入場者数は、「一般」は同98.4%の増加、「団体」は同60.7%の増加、合計では同94.3%の増加。

なお、入場者一人当たりの売上高は、同10.2%の増加。

23. パチンコホール

3月の売上高は、前年同月比20.6%と6か月連続の増加。

「設置台数」は同▲0.2%の減少。「事業所数」は同▲1.1%の減少。

なお、一事業所当たりの売上高は、同22.0%の増加、設置台一台当たりの売上高は、同20.9%の増加。

《教養・生活関連》

24. 葬儀業

3月の売上高は、前年同月比4.6%と2か月連続の増加。

「取扱件数」は同4.1%の増加。

なお、葬儀一件当たりの売上高は、同0.4%の増加。

25. 結婚式場業

3月の売上高は、前年同月比22.0%と2か月連続の増加。

「取扱件数」は同17.0%の増加。「平均操業日数」は同19.2%の増加。

なお、結婚式一件当たりの売上高は、同4.2%の増加。

26. 外国語会話教室

3月の売上高は、前年同月比26.0%と3か月ぶりの増加。

内訳をみると、「受講料収入」は同26.4%の増加、「教材料売上高」は同21.4%の増加。「受講生数」は同▲2.0%の減少、「うち、新規入学生数」は同28.3%の増加。「延べ開設数」は同17.9%の増加、「事業所数」は同▲0.7%の減少。

なお、受講生一人当たりの受講料は、同28.9%の増加。

27. カルチャーセンター

3月の売上高は、前年同月比11.5%と15か月ぶりの増加。

内訳をみると、「受講料収入」は同11.5%の増加、「教材料売上高」は同12.2%の増加。「受講生数」は同▲2.8%の減少、「うち、新規受講生数」は同22.9%の増加。「講座数」は同4.8%の増加。

なお、受講生一人当たりの受講料は、同14.7%の増加。

28. フィットネスクラブ

3月の売上高は、前年同月比5.0%と2か月連続の増加。

内訳をみると、会費収入は、「フィットネスクラブ」は同3.5%の増加、「スクール」は同5.2%の増加、合計は同3.8%の増加、「食堂・売店売上高」は同14.2%の増加、「利用料金収入」は同16.5%の増加。利用者数は、「フィットネスクラブ利用者」は同9.9%の増加、「うち、個人会員」は同14.6%の増加、「スクール利用者」は同8.1%の増加、合計は同9.6%の増加。会員数は、「フィットネスクラブ会員(個人)」は同1.3%の増加、「スクール会員」は同▲1.3%の減少、合計は同0.6%の増加。「フィットネスクラブ会員(法人)」は同0.1%の増加。

なお、利用者一人当たりの会費収入は、同▲5.3%の減少。

29. 学習塾

3月の売上高は、前年同月比8.0%と8か月連続の増加。

内訳をみると、「受講料収入」は同6.5%の増加、「教材料売上高」は同19.6%の増加。「受講生数」は同4.5%の増加。「事業所(教室)数」は同3.1%の増加。

なお、受講生一人当たりの受講料は、同1.9%の増加。